

第1回

アジアサッカーマネジメントセミナー

～ アジアサッカーの未来 ～



dentsu

電通では、FIFAマスター運営教育機関であるCIESと連携し、アジアにおけるサッカーの活性化を目指す「アジアサッカーマネジメントセミナー」を共同で展開していく事で合意し、来る5月9日に第一回となるセミナーを下記の通り電通ホールにて開催いたします。

本セミナーの目的は、サッカー文化の振興やサッカービジネスに関心を寄せる国内外の社会人や学生を対象にしたセミナー事業を推進していくことで、アジアで高まりを見せるサッカービジネス市場のさらなる発展に寄与していくことにあります。また、セミナー事業の推進を通して、これまで当社が培ってきたさまざまなアジアのサッカービジネスに関する情報やノウハウを体系化し、当社グループの強みであるスポーツビジネス分野におけるプレゼンスを、アジアにおいて一層高めていくことにあります。

共同セミナー事業のキックオフに際し、初回の特別講師として、FIFAマスター修士号を取得している宮本恒靖氏(日本サッカー協会 国際委員、Jリーグ 特任理事)、杉原海太氏(国際サッカー連盟コンサルタント)、ジャイール・ベルトーニ氏(欧州プロサッカーリーグ連盟 Head of Cabinet)の3名をお招きする予定です。お申込み、ご参加お待ちしております。

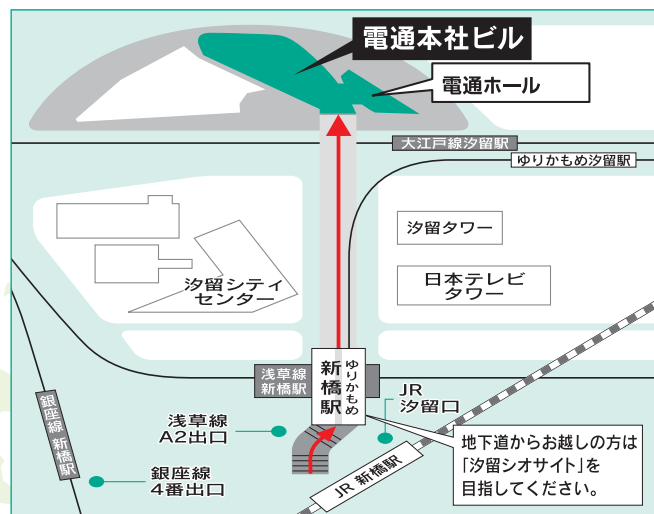
開催概要

- 日 時：2014年5月9日(金)
18:00～20:30(開場17:30)
- 会 場：電通汐留本社ビル1階「電通ホール」(汐留)
東京都港区東新橋1-8-1
- 主 催：株式会社 電通
CIES(スポーツ研究国際センター)
- 受講料：無 料
※ただし、同通レシーバーをご利用の方は
デポジットとして1,000円お預かりします。
(レシーバーの返却で全額お返しいたします)
- 定 員：400名 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。

交通のご案内

- JR「新橋駅」汐留口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線「新橋駅」4番出口から徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋駅」A2出口から徒歩4分
- 新交通ゆりかもめ「汐留駅」から徒歩2分
- 都営地下鉄大江戸線「汐留駅」から徒歩1分

会場案内図



申込方法

※参加をご希望の方は、下記URLから必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

<http://www.asiasoccer.jp>

※参加申し込みはURLからのみとなっております。

お申込みいただいた方には、受付完了メールをお送りさせていただきますので、当日、プリントアウトか画面のご提示をお願いいたします。

なお、当日、お勤めの方には名刺のご提示をお願いいたします。

本セミナーに関するお問い合わせはこちらのメールをお願いいたします。

info@asiasoccer.jp

Supported by



第1回

アジアサッカーマネジメントセミナー

～ アジアサッカーの未来 ～

2014年5月9日(金)18:00～20:30(開場17:30)

■プログラム

講演 1 過熱するアジアサッカー市場

大井 義洋(おおい よしひろ)

株式会社 電通 スポーツ局 サッカー事業室 アジア部長

◆講演者プロフィール

1993年(株)電通に入社。2000年よりサッカー事業局に配属。2002年FIFAワールドカップ日本/韓国を担当。現在はアジアサッカー連盟(AFC)、東アジアサッカー連盟(EAFF)、東南アジアサッカー連盟(AFF)、南アジアサッカー連盟(SAFF)、中近東サッカー、中国サッカー協会(CFA)、ベトナムサッカー協会(VFF)等アジアサッカー全般を統括。

講演 2 アジア各国リーグの現状

ゲストスピーカー



杉原 海太(すぎはら かいた)

国際サッカー連盟(FIFA)コンサルタント

◆講演者プロフィール

1996年に東京大学工学部修士課程修了後、テロイトトーマツコンサルティング等にて戦略、業務改革、ITコンサルティングに従事。2005年にFIFAマスターを第5期生として修了した後、2006年から8年間勤務したアジアサッカー連盟では、Head of Developmentとして各国リーグ・クラブ支援プログラム(AFC KICK OFF Programme)の立ち上げに尽力した。2014年からはFIFAコンサルタントとして、各国サッカー協会・リーグ・クラブの戦略立案・業務改革(FIFA PERFORMANCE Programme)及びITコンサルティング(FIFA Connect Programme)の分野に活躍の場を広げている。

講演 3 欧州各国リーグの収益構造とアジアに向けた提言

ゲストスピーカー



Jair Bertoni(ジャイール・ベルトーニ)

欧州プロサッカーリーグ連盟(EPFL)Head of Cabinet

同時通訳

◆講演者プロフィール

Argentine Business Universityで経済学とマーケティングを学び、2005年にFIFAマスターを第5期生として終了。卒業後は、欧州プロサッカーリーグ連盟(EPFL)にてHead of Cabinetとして加盟リーグのCEO、役員が集う議会を取り仕切っており、加盟リーグだけでなく、国際サッカー連盟(FIFA)、欧州サッカー連盟(UEFA)、国際プロサッカー選手会(FIFPro)、欧州サッカークラブ協会(ECA)等のトップエグゼクティブ達からの信頼も厚い。父は1978年FIFAワールドカップの優勝メンバーの元アルゼンチン代表ダニエル・ベルトーニ。

講演 4 アジアが世界と戦うために必要なこと

ゲストスピーカー



宮本 恒靖(みやもと つねやす)

日本サッカー協会(JFA)国際委員・日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)特任理事

◆講演者プロフィール

10歳より本格的にサッカーを始め、高校(大阪府立生野高校)時代はガンバ大阪のユースチームに所属。高校卒業後、1995年ガンバ大阪に入団と同時に同志社大学経済学部への入学を果たし、プロスポーツと学業の両立した生活を送る(大学は2001年3月卒業)。ガンバ大阪では、鋭い読みと優れたラインコントロールで守備の要として活躍、2005年にはガンバ大阪初のJリーグ優勝を達成。2007年オーストリア1部リーグ・レッドブルザルツブルクに移籍、2年間プレーした後、2009年1月にヴィッセル神戸に加入。日本代表では、各世代でキャプテンを務め、2002年日韓大会、2006年ドイツ大会と2つのFIFAワールドカップにてキャプテンとして、またディフェンスの統率役としてチームを牽引。2011年12月、現役引退を発表、惜しまれつつも17年間の現役生活にピリオドを打つ。引退後は、2012年9月よりFIFAマスターにチャレンジし、イギリス・イタリア・スイスでの受講を経て2013年7月末に修了。

現在は、JFA国際委員、Jリーグ特任理事も務め、FIFAマスターでの経験をいかにサッカー界に還元できるかを考えつつ、欧州での指導者ライセンス取得にも挑戦中。2児の父で子供の教育問題にも関心が高く、NPO法人KIDS SAVERのプロボウザーとしても活動。語学の修得に熱心で、英語・ドイツ語に堪能。フットサル場を自ら運営し、サッカー・フットサルの普及活動も行っている。